



横須賀市立 城北小学校 学校便り

令和4年度 第3号

# 城北小通信



令和4年(2022年)6月16日

横須賀市立 城北小学校長 森 昭夫



## 城北小学校学校運営協議会発足 ※趣旨は後述

今年度より横須賀市で本格的な実施となる学校運営協議会が、5月31日(火)に城北小学校でも開催されました。本事業としては、次の3つのねらいがあります。

### (A) 地域コミュニティ及び学校間連携活性化

ねらい：地域で育つ子ども像を共有し、地域と協働してその育成を図る。

### (B) 社会の教育力活用

ねらい：学校教育と社会の連携・協働を具体化する。

### (C) 社会の形成者育成のための学校独自の取組

ねらい：現代的な諸課題に対応して、次代の社会の形成者として求められる資質・能力を、各学校の児童生徒の実態に即して育成する。

このねらい達成のため、城北小学校では地域とPTAの方々、そして学校職員でこの組織を構成しております。このメンバーに「学識経験者」がいますと、外部の意見を聞くこともでき、とても有効です。学識経験者については、今年度中に決めていきたいと考えています。

※学習指導要領が示す「社会に開かれた教育課程」では、学校教育の柱である教育課程と地域や社会を繋げ、子どもたちをどう育てるかを明確化し、学校と保護者・地域が目指す子ども像を共有することが求められる。本事業では、各学校が学校運営協議会などの活動を通じて主体性を発揮し、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指して、三つの側面(A:地域コミュニティ及び学校間連携活性化、B:社会の教育力活用、C:社会の形成者育成のための学校独自の取組)から特色ある学校づくり(カリキュラム・マネジメント)を促進する。

この日は、学校教育目標等を元に、城北小学校の目指す子ども像の共有を図り、学校運営協議会として城北小学校の児童にどうかかわっていただけるか、いくべきかについて話し合いました。

<議事録> 今後も運営協議会開催後、議事を紹介していきます。ご質問等は学校までどうぞ

○ふれあい花壇(野球場側)の整備…プール側は学年配当(令和4年度は2年生)

・町内会で「通学路の草取り」を年2回実施している。その活動と協働できる。

○学習の支援…地域の人材バンク 今回は特に情報なし 随時受付

○見守り活動

・町内会や児童に、あいさつをすることを伝えてほしい。「気軽に挨拶ができる地域」を目指したい。また、見守り活動をしている地域の方に、学校・地域が「ありがとう」を伝えることでやりがいにつながる。「地域の役に立ちたい」をいう気持ちを持っている方々は多い。

・4月と10月にチャイムの時刻が変更になるので、Pと教職員で見回りをしている。そこに地域の方が入れば、様々な情報が聞けてありがたい。年2回程度なら、町内会としても協力できる。

・通学路のプレートの破損等があったら、PTAに連絡してほしい。

・ローソン前と旧ホワイト急便前の交通指導を、地域の方々に可能な限り行ってほしい。町内会としては、横断旗等を予算化して設置している。

○放課後の子どもの預かり等を学校で行う予定について(町内会長より)

・衣笠青少年の家の「ランドセル置き場」という制度があるが、市内の青少年の家がなくなる予定に伴い近年中にその制度がなくなる予定。現在、横須賀市では「放課後子ども教室」という事業を立ち上げようとしている。令和5年度~令和6年度に実施される予定。空き教室の再利用という観点だが、各校の実態に合わせて調整していく。城北小学校には空き教室がないため実施は遅くなる。

